

池田町 議会だより No.101

平成26年1月29日発行

発行 池田町議会

企画・編集 議会報編集特別委員会

長野県北安曇郡池田町大字池田3203-6(池田町役場内)

TEL.0261-62-3131 FAX.0261-62-9529

E-mail gikai@town.ikedamachi.net

http://www.ikedamachi.net/gikaihou



新年を迎えた池田八幡神社新社殿



大晦日、多くの二年詣りの人たち

CONTENTS 主な内容

12月定例会

12月定例会	2～3ページ
本会議での質問と答弁	4ページ
各委員会での討論	5～6ページ
ココが聞きたい	
一般質問	7～10ページ
休日議会	11ページ
池田町に越してきて	12ページ

新年のあいさつ



議長

立野 泰

希望に満ちた明るい町に

明けましておめでとござい
ます。新春にあたり、心か
らお慶び申し上げます。

日頃から議会にお寄せ頂い
ておりますが、厚意やご助言に
対しまして深く感謝を申し上
げます。

新しい年が町にとりまして、
繁栄をもたらす明るい年にな
りますよう、心より願ってい
ます。

異常気象による寒波、遅霜
や真夏の日照り、大型台風の
発生等、農業にとって大変な
年でありました。

また、3・11の東日本大震
災による放射能汚染はまだ対
策も進まず、国民を苦しめて
おります。尖閣諸島の国有化
による中国との対応、隣国韓
国とはいまだ首脳会談も開か
れずじまい。

つい最近の特定秘密保護法

案の成立、農業問題ではTP

Pの不透明さ、先の見えない
不安、農家に与える影響は計
り知れないものがあります。

このような不安を1日も早
く一掃してほしいものです。

町の高齢化率が33%を超え、
医療介護福祉等いっそう力を
入れていかなければならない
一年となることでしょう。

景気回復は思うように進ま

ない状況で、町は大きな問題
が山積しております。企業誘
致はもちろん、若者が安心し
て住める環境整備も進めてい
かなくてはなりません。

アップルランド撤退による
跡地利用を、今後町の発展に
いかに役立てていくのか。中
心市街地の活性化をはかるた
め、公民館、図書館を含む地
域交流センター、商業施設建

設の促進、安曇総合病院の新

病棟建設への補助、会染保育
園の耐震診断結果を踏まえて
の改築計画等、財政の負担が
増してきます。

町民の皆様と共に、知恵を
出し合い、十分話し合いを持
ちながら、今町にとって何が
必要なのか、また最優先課題
は何なのか、皆様の意見を最
重要視し、議会としても検討
してまいります。

議会は2年かけ特別委員会
を立ち上げ、9月議会で議会
基本条例を制定しました。

多くの皆様に活動を理解
していただき、町政に関心を
持っていただくため、町政報
告、語る会を2回実施しまし
たし、初の試みとして、議会
一般質問で多くの皆様に傍聴
していただけるようにと、休
日議会の開催をしてみいま
した。

これからもこのような試み
を行ってまいります。

議員自ら厳しく凛として、
皆様のために、痛みのわかる
地域住民の代表として責務と
役割を果たしてまいります。

皆様には、種々のご指導ご
協力を賜りますようお願いし、
益々の発展とご健勝をご祈念申
し上げ年頭の挨拶といたします。

12月定例会

平成 25 年度一般会計補正予算
歳入歳出 2,970 万 8 千円追加

12月定例会は12月9日から17日までの日程で開かれた。

議案15件が上程され原案通り可決された。陳情は4件(継続審査2件)、請願が1件(継続審査)が審議され、採択3件不採択2件であった。又発議案件は6件で全て採択された。

○平成26年4月より消費税増税に伴う廃棄物、上下水道料金の改定(議案第42号から48号)

平均家庭でのアップ額 → 水道料、下水道とも20m³使用で月額約100円

主な補正内容

- ◇会染保育園耐震診断結果による改修設計委託料 → 300万円
- ◇電気自動車のための急速充電設備をハープセンターに設置 → 504万6千円
- ◇降雪期を向かえ、除雪委託費 → 950万円
- ◇北アルプス展望美術館併設のレストラン老朽化に伴う修理費 → 670万円
- ◇住宅リフォーム補助金：11月末、100件申請あり、追加分15件 → 300万円
- ◇出産祝い金 → 100万円

《 審 議 結 果 》

議案第 39 号

平成 24 年度池田高瀬中学校大規模改修工事変更請負契約の締結について……可決

議案第 40 号

インフルエンザ等対策本部条例の制定について……可決

議案第 41 号

子ども・子育て会議条例の制定について……可決

議案第 42 号～議案第 48 号

消費税 5% から 8% 増税に伴う条例の一部を改正するものである対象は、廃棄物処理及び清掃に関する条例、上下水道(簡易水道含む)関係条例であり全ての条例が可決された。

議案第 49 号

一般会計補正予算について……可決

議案第 50 号

国民健康保険特別会計補正予算について……可決

一般被保険者医療給付費増により 5,754 千円の追加補正が主である

陳情 10 号 私立高校に対する大幅公費助成をお願いする陳情書……採択

陳情 11 号

「秘密保護法」制定に反対する陳情……不採択

陳情 5 号 (継続)

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について……採択

陳情 6 号 (継続)

国に対し、消費税増税中止の意見書を提出することを求める陳情……不採択

請願 7 号 (継続)

憲法第 96 条の発議要件緩和に反対する請願……採択

発議第 9 号

森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書について……採択

発議第 10 号

日本国憲法第 96 条の発議要件緩和に反対する意見書について……採択

発議第 11 号

私立高校への公費助成に関する意見書について (国への要望) ……採択

発議第 12 号

私立高校への公費助成に関する意見書について (県への要望) ……採択

発議第 13 号

秘密保護法に関する意見書について……採択

発議第 14 号

予算決算特別委員会の設置について……採択

陳情「秘密保護法」制定に反対する陳情

意見 法案が国会を通過してしまったが廃止することの意見書を出してもらいたい。

陳情 国に対し、消費税増税中止の意見書を提出することを求める陳情

意見 法案が成立したため不採択でも良いが意見書を出してもらいたい。



出番を待つ除雪機

本会議での質問と答弁をまとめました



ふるさとの見える丘認定書

廃棄物の処理及び清掃に

関する条例の一部改正

問 町民に直接負担が増えるのか。

答 し尿汲み取り料金が消費税増税で3%増える。

平成25年度一般会計補正

予算

問 保育園改修事業設計委託料の300万円は、目

しとの事だが、改修を前提にしているか。

答 予算科目として計上した。結論は議会で決定していただく。

問 改修が前提と受け取れるか。

答 議会協議会で町の考えを示したが、結論は臨時議会で決定していただく。

問 保育園の改修設計委託料は、補修ということか。

答 改修にしろ改築にしろ設計委託料が必要である。

問 協議会での説明は工事日程が載っている。目だし金額は、1000円でもよいと思うが。

答 耐震診断結果が10月末に出て協議会で町の考えを示し、それに基づいた金額を示した。

問 中学校体育館の天井の改修は、大規模改修の時にできなかったのか。

答 東日本大震災以降、つり天井の安全基準が7月に改正になり、耐震工事を来年以降実施する。

問 工事は、大規模工事と別に行うのか。

答 国の補助対象で来年2月に申請する。基準前の設計だったので再度設計となり増額になる。

問 観光協会補助金は、大カエデ関係の収入減少のためか。

答 大カエデの協力金が減り、シルバーへの委託料の補充である。

問 クラフトパークの光熱費の補正増とレストランの工事内容は。

答 クラフトパークの電気使用量の7割が美術館で、12月、1月のピーク時の実績を見込んでの補正である。レストランの工事は、外壁の塗装と空

調工事である。

問 看板設置はどこか。ビューポイントの誘導看板も考えているか。

答 「ふるさとの見える丘」でクラフトパークが認定された。看板は、創造館駐車場と渋田見城址の下などを考えている。

問 県道からの誘導看板は今後考える。

問 歳入の子供基金補助金と歳出の子供基金の金額が大幅に違うがなぜか。

答 特定財源が細かく分かれていたが合計すると一致する。



耐震補強が必要な会染保育園

反対討論 議案42号

日本経済は、長期にわたる「デフレ不況」に陥っている。1997年をピークに国民の所得は減り続け、労働者の平均年収は70万円も減少した。消費税増税は国民・町民生活を更に苦しくするものなので、賛成できない。

薄井 孝彦

なる税制である。生活に欠かせない下水道料金に増税分を転嫁すれば生活がますます困難になる。よって法案に反対する。

服部 久子

賛成討論 議案42・43号

これは消費税法の一部が改正され、税率が引き上げられる事に伴い、料金の改正を行うものである。従わざるを得ない。この税は、社会保障の充実が望めるものであり、賛成する。

宮崎 康次

反対討論 議案43号

アベノミクスで円安が進み、生活必需品が高騰している。消費税は、低所得者ほど負担が大き

会染保育園耐震化で新築か改修かの結論を早急に検討する

総務福祉委員会

◎新型コロナウイルス等対策本部条例

問 この条例の具体的な動きは。

答 これからである。現状では、マスク、手洗い石鹸、隔離テント等の備蓄をしている。

問 学校関係の指示手順は含まれているのか。

答 組織の中に教育長がいるので教育長を通じて指示をする。

◎子ども・子育て会議条例

例 審査結果 可決

問 子育てに関するアンケートの内容は。

答 未就学園児全員で保育園か幼稚園かどちらを望むか、児童センターの利用時間等かなり細かく数十ページに亘り調査を行う。

問 保護者のメンバーは何人位予定しているのか。

答 3、4人考えている。

問 学校活性化委員会とメンバーが同じと思う方が一緒に出来ないか。

答 ダブル人も入るが、労働者団体や事業主も入って20人位で構成する。

問 この会議は苦情も受け付けるのか。

答 受け付けない。政策の内容等は受け付け、反映する。

◎廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

審査結果 可決

問 消費税値上の町民へ

の周知の方法は。

答 今回は、上下水道は内税なのでホームページ等で知らせ、清掃に関する事は外税なので広報は考えていない。

◎一般会計補正予算

審査結果 可決

問 庁舎の太陽光発電装置の設置による電気代の削減はどの位になるのか。

答 年間40万円近い金額となる。

問 電気自動車の急速充電器設置の今後の考え方は。役場への設置は考えているのか。

答 今後の公用車の更新時は電気自動車も考えていきたい。県の計画では池田町は2箇所となっている。役場への設置は考えていない。待つ時間が経済的効果が出る商業エリアが良いと考えている。町中整備が確定してから考える。

問 新聞に、会染保育園は耐震補強の工事で総額1億円とし設計委託料300万円としたとの記事が載っていたが議会協議会

との内容が違うが誰がこのような事を言ったのか。

答 町としての意向を示した事で、今後については、議会と町で議論して決めていく事になっている。新聞報道は傍聴された中での文章と思われる。

問 議会協議会の中でもそんな話は出ていないし、報道されたような発言はなかった。

答 第5次総合計画の中で会染保育園は5千万円を計上、改修の意向が示されている。出来る事なら補修でと思っている。

問 10月末に結果が出たのに、12月に報告になった経過は。

答 理事者、担当課で話し合い、担当課として1日でも早く改修をしたいと思いい2月の議会での方針を示した。

く中でお互いに議論し合い町の将来にとって間違いない選択をしていけばよいと考える。改修にこだわらないで議長に議員協議会の開催をお願いし、その中で行政と議会の皆様と意見交換する中で方向付けをしたい。

問 保育園の電気料が増額となっているが会染保育園と池田保育園の比率は。

答 池田保育園は月16万円、会染保育園は月10万円である。

◎国民健康保険特別会計補正予算

審査結果 可決

問 給付費が増加しているが最近の傾向は。

答 昨年は、一昨年より大分下がったが、この半期は一昨年のレベルを超えて増加している。増加の内容は整形外科関係であり特定検診の中に入っていない項目である。



電気自動車急速充電器設置
ハーブセンターへ

一口メモ

電気自動車急速充電設備
自動車の容量によるが、平均15分から20分で充電できる。財源は、国の補助金が3分の2、民間企業の補助金が3分の1で設置する。

クラフトパーク休憩施設の改修等を含んだ一般会計補正予算を可決

振興文教委員会

◎簡易給水施設設置条例の一部を改正する条例の制定 審査結果 可決

◎飲料水供給施設設置条例の一部を改正する条例の制定 審査結果 可決

国の消費税法の一部が改正され、税率が3%分引き上げられることにもない、上下水道料・水道加入分担金が3%値上げされるものである。

◎一般会計補正予算 審査結果 可決

◎下水道条例の一部を改正する条例の制定

審査結果 可決

◎給水条例の一部を改正する条例の制定

審査結果 可決

◎水道事業加入分担金の徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定

審査結果 可決

◎簡易水道設置条例の一部を改正する条例の制定

審査結果 可決

【松くい虫対策】
問 今回の補正予算で本年度の松くい虫対策の総容積及び総予算はいくらとなるか。また、国・県からの補助額はいくらか。来年度の松くい虫対策は。答 総容積は2千560㎡（約1700本）、総予算は6千803万円である。国から4千477万円の補助金が出てくる。来年度は更新伐・強度間伐・樹種転換へ移行していく。
問 林道整備はどこで行

い、その内容は何か。
答 すべての林道で重機を借り上げ、主に風倒木の処理を行う。
問 ハーブセンター暖房事業の進捗状況は。答 年明けからボイラーの設置を始め、来年3月までに竣工する。
【大カエテ対策】
問 今年の大カエテは残念な結果となった。その原因と来年度の対策は。

答 原因として、害虫の大発生、幹の亀裂対策として剪定をしたことで葉の付きが悪かったこと、及び天候不順が上げられる。対策として、先日、専門家と相談し、支柱を建てずに雪吊りのように幹と幹との連携を良くする措置をとった。来年度は巡視を行い害虫の大量発生を抑える薬剤散布を行う。



改修されるクラフトパーク休憩施設

【リフォーム助成】

問 商店街活性化対策事業の商店リフォームの実施状況は。また、今後の予定は。答 当初100万円の事業で始まり、今までに新規2件、既存改修4件を行った。新規は1件20万円であるが、既存改修はシャッターやエアコン、看板設置などである。今後は3件予定されている。

問 住宅リフォーム助成制度は来年度も継続するか。答 好評で申し込みがある。継続は26年度予算のなかで検討していく。

【クラフトパーク休憩施設改修関係】

問 クラフトパーク休憩施設の改修内容は。また、契約継続を前提に改修するのか。答 施設は築20年経ち老朽化してきたので契約更新を踏まえ、外壁修理と空調機器の更新を行う。

問 クラフトパーク休憩施設の事業者は契約継続の意思があるのか。

答 町は継続をお願いしているが、継続確認までは至っていない。

問 クラフトパーク休憩施設の前の池をなくす予定はあるか。答 来年度予算で、池と花壇を撤去し、広場にす

る予定である。

◎水道事業会計補正予算 審査結果 可決

問 安曇野市の水道水が濁った。池田町の水道水が濁る可能性はあるか。答 安曇野市の場合には水に含まれている物質が水道管に蓄積し、何らかの原因で流出したために濁ったと思われる。

当町の水道水は伏流水・地下水なのでミネラル分を含んでおり、水道管に蓄積する可能性はある。しかし、先日も第5水源のポンプの入れ替えを行ったが、蓄積物が流出する状況でなかった。

広範囲の濁りの可能性はないと思う。

ココが聞きたい

議員8名が一般質問



あゆみ野住宅地（一丁目）

問 安曇総合病院の病棟建設費負担など新たな財政負担にともなう長期的財政予測の実施を。
答 事業額が確定し、実施計画が改

問 台風・豪雨災害は気象情報により予測できるので、時系列により取るべき対策（タイムライン）の作成を。
答 タイムラインの仕組みを研究する。
問 水害・土砂災害にともなう避難場所の見直しが必要では。
答 災害状況に応じ安全な避難場所に誘導する。

問 秘密保護法は、国民の知る権利をないがしろにする憲法違反の法案である。町長の考えを聞く。
答 民主主義に歯止めをかけないことが重要で、慎重に審議すべきであった。
住宅リフォーム助成制度の延長と拡充
問 この制度は町の経済活性化につながっている。来年の消費税増税を控えるための延長は必要と考えるがどうか。
答 現在、商工会で申請の見通しや業者の営業状況を調査している。その

問 前回、関係業者と連携の検討中との回答だったが、どうなるのか。
答 現在、中部電力と協議中である。
問 円安で灯油が値上がりしている。24年実施した住民税非課税世帯に灯油の補助を実施

問 近隣の町村はほとんど実施していない。
答 近隣の町村はほとんど実施していない。
介護支援について
問 介護慰労金の実施は、26年度と前に回答したがどうか。
答 町長の任期中に実施する。

問 地域交流センター（以後、センター）は子どもから年配者まで使える施設を目指して欲しい。
 そのために「子育て親子交流機能」や町民が自由に交流できる「フリースペース機能」が必要では。
答 センターは子どもから年配者まで使える多目的な施設を目指す。

問 総事業費の上限を設定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けを。
答 総事業費の上限設定は考えていない。今、考えている事業費が今後の目安となる。
問 センターや図書館を見取り図で町民に分かりやすく示す取組みを。
答 現段階で見取り図を示すことは難しい。しかし、建物の目的や概要、建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示す。

問 総事業費の上限定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けを。
答 総事業費の上限設定は考えていない。今、考えている事業費が今後の目安となる。
問 センターや図書館を見取り図で町民に分かりやすく示す取組みを。
答 現段階で見取り図を示すことは難しい。しかし、建物の目的や概要、建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示す。

問 秘密保護法は、国民の知る権利をないがしろにする憲法違反の法案である。町長の考えを聞く。
答 民主主義に歯止めをかけないことが重要で、慎重に審議すべきであった。
住宅リフォーム助成制度の延長と拡充
問 この制度は町の経済活性化につながっている。来年の消費税増税を控えるための延長は必要と考えるがどうか。
答 現在、商工会で申請の見通しや業者の営業状況を調査している。その

問 前回、関係業者と連携の検討中との回答だったが、どうなるのか。
答 現在、中部電力と協議中である。
問 円安で灯油が値上がりしている。24年実施した住民税非課税世帯に灯油の補助を実施

問 近隣の町村はほとんど実施していない。
答 近隣の町村はほとんど実施していない。
介護支援について
問 介護慰労金の実施は、26年度と前に回答したがどうか。
答 町長の任期中に実施する。

総務課長補佐 研究する



大雨・豪雨災害を想定し、時系列でとるべき対策（タイムライン）の作成を
 薄井 孝彦 議員

社会資本総合整備計画の進め方について

問 地域交流センター

（以後、センター）は子どもから年配者まで使える施設を目指して欲しい。

問 そのために「子育て親子交流機能」や町民が自由に交流できる「フリースペース機能」が必要では。

答 センターは子どもから年配者まで使える多目的な施設を目指す。

今後、利用者が満足できる仕組みを皆様と考えていく。

問 センターや図書館

を見取り図で町民に分かりやすく示す取組みを。

答 現段階で見取り図を示すことは難しい。しかし、建物の目的や概要、建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示す。

問 総事業費の上限を設定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けを。

答 総事業費の上限設定は考えていない。今、考えている事業費が今後の目安となる。

問 センターや図書館を見取り図で町民に分かりやすく示す取組みを。

答 現段階で見取り図を示すことは難しい。しかし、建物の目的や概要、建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示す。

問 総事業費の上限定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けを。

答 総事業費の上限設定は考えていない。今、考えている事業費が今後の目安となる。

問 センターや図書館を見取り図で町民に分かりやすく示す取組みを。

答 現段階で見取り図を示すことは難しい。しかし、建物の目的や概要、建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示す。

問 総事業費の上限定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けを。

問 若者住宅分譲地の新たな造成を。
答 積極的にとり組む。
問 若者定住を促進する新たな助成制度の検討を。
答 今後、研究を重ねる。
問 町のホームページで空家物件情報の充実を。
答 本年度、防災会などの協力を得て空家情報を調査したが、新たな情報までに至っていない。

大雨・豪雨災害への対策について
問 台風・豪雨災害は気象情報により予測できるので、時系列により取るべき対策（タイムライン）の作成を。
答 タイムラインの仕組みを研究する。
問 水害・土砂災害にともなう避難場所の見直しが必要では。
答 災害状況に応じ安全な避難場所に誘導する。

住宅リフォーム助成制度の延長と拡充
問 この制度は町の経済活性化につながっている。来年の消費税増税を控えるための延長は必要と考えるがどうか。
答 現在、商工会で申請の見通しや業者の営業状況を調査している。その

問 前回、関係業者と連携の検討中との回答だったが、どうなるのか。
答 現在、中部電力と協議中である。
問 円安で灯油が値上がりしている。24年実施した住民税非課税世帯に灯油の補助を実施

秘密保護法について
町長の考えは
服部 久子 議員
町長 国民の不利益にならないよう慎重運用すべき

報告を見て結論を出す。
問 助成対象を地震対策に備えて塀、門扉、造園も入れてはどうか。
答 この事業の目的は、既存住宅での快適な生活を提供する事で、別の分野と考える。

生活支援について
問 昨年厚労省は、ガス、電気事業者と自治体が連携し、生活困窮者の把握を求めるとの通知を出した。内容は。
答 通知はガス、電気業者と連携し、生活困窮者の情報が必要な支援につながる体制を構築するよう求める内容である。
問 前回、関係業者と連携の検討中との回答だったが、どうなるのか。
答 現在、中部電力と協議中である。
問 円安で灯油が値上がりしている。24年実施した住民税非課税世帯に灯油の補助を実施



リフォーム助成により完成した浴室

夢を語る、長期ビジョンを
検討する組織の立ち上げを

矢口 稔 議員



町長 立ち上げは考えていない

問 日本は人口減少時代に突入した。町も27年後（平成52年）には7千389人、高齢化率も4割を超える予想となっている。現在、安曇総合病院と会染保育園の建て替え、町なか再生事業など大型公共事業が計画されている。目先の事業に集中するあまり、その先のビジョンを見失っているのではないか。総合計画を超える長期ビジョンを考える組織の構築を提案する。

答 現在の総合計画の前



手狭な遊戯室での入園式（会染保育園）

後期、各5年で計画する方式が適当と考えている。長期ビジョンのみを考える組織は考えていない。

教育委員会としては、新交流センターにおいて事業として「夢を語る会」などは検討できる。

会染保育園の現状と課題

問 会染保育園は来年度耐震改修を行うと町の考

答 設備全体に老朽化が見られる。1日も早く安全で、安心して保育ができる施設にしたい。少子化と、未満児保育の二

小さな自治体には国から手が届きにくい。相互

ズ増加に伴うスペースの確保や、認定こども園への移行などが課題である。

答 応援協定の進捗状況は。横浜市岡村西部自治会と支援協定がある。自治体相互応援協定については、どこの自治体がふさわしいか、考えて対処していきたい。

問 大規模災害発生直後のシミュレーションを総合防災訓練とは別に行うべきと考えるが。

答 今後の検討課題だが、緊急地震速報に即座に対応する訓練について、今後定着させていきたい。

町長 「観光まちづくり」に向けて取り組む



観光振興のビジョンを問う

齋 聖章 議員

問 当町は「美しい日本の歩きたくなる道50選」に県で最初に登録され、続いて「日本で最も美しい村連合」に加盟、この度は「ふるさと見える丘」としてクラフトパークが県下二番目に認定された。その他多くの観光

要素が評価されてきたが、観光人口は増加してきたものの、観光消費額はその割に伸びておらず、町の活性化に効果が発揮されていない。ビジョンはなにか。

答 「おもてなしの心」を少しの「ずく」を出

して実行し、地域の皆さんも、訪れる方々も「心の豊かさ」を実感できるような町を目指す。2007年に「観光まちづくり」構想を策定、地域の資源を発掘し活かしながら、町の皆様が主役となり町を誇り、訪れた皆さんが満足できるような町づくりを進める。

当町は県下でも有数なウォーキング・スケッチ・カメラ撮影等景勝のメッカになりつつある。

また地域活力による花見のホタル祭り、堀の内のかかし祭り、内鎌のかんぴょうなど「観光まちづくり」の成果が出てきた。ワイン用ブドウ栽培も軌道に乗りつつあり、ワイナリー誘致にも取り組む。

問 コーディネーターの強化と誘致活動の強化が必要ではないか。

答 地域協力隊員を来春募集する。都会に住む20〜40歳代の方で、特産品の開発及び販売促進、観光推進など協力を頼む。

問 大王わさび農場の観光客は誘致できないか。

答 サービスの提供を申し出て誘致を試みたが、対応しきれないとのことである。実現しなかった。

問 宿泊施設に対する考えは。

答 民泊を主体にして宿泊能力を向上させたい。民宿開業支援としてホームページに計画から開業までの注意点や手引を掲載、随時受け付ける体制を取っている。また民間資本の導入も考えたが、観光人口が100万人以下では難しい。



堀の内地区「かかし祭り」



中学生の朝練の原則廃止案に町はどう対応するか
桜井 康人 議員

教育長 朝練アンケート結果を尊重し、意見集約を行う

問 県中学生のスポーツ活動検討委員会は、朝練や部活動の延長の社会体育を原則廃止する報告書を県教育長に提出した。県は広く県民、学校関係

目的を持つての部活動

問 文科省は、小6年と中3年生対象の全国学力テストの実施要領を変更し、市町村教育委員会による学校の成績公表を来年度から認めるとしたが町の対応は、

答 学校別成績公

者の意見を参考に指針を策定するとしているが、町の考え方は。

答 高瀬中の朝練アンケート結果では、睡眠は84%の生徒が十分取れている。朝食は97%の生徒がしっかりと食べていると回答しており、半数以上の生徒が早起きにより一日の生活が充実していると答えている。週5日のうち71%の生徒が毎日あるいは4日の練習を望んでおり、顧問の64%も必要性を感じている。しかし健康、学習面での負担感を心配する声もあるので、子供、顧問の声を取り入れ、学校としてこの機会が部活を見直すよい機会と捉え、方向性を出す様指導していく。

保育課長 芝生の面積の増加を検討
和沢 忠志 議員

園庭の芝生化で園児の運動量の増加を

問 幼児期運動指針によると、3才〜6才の幼児期に遊びを中心とする身体活動を十分に行うことが一番重要なことであると強調している。松本市では昨年4園で芝生化を実施。その結果運動量が30%増加した実績を踏ま

答 現在各園庭の芝生の占める割合は両園とも三分の一度である。一昨年池田保育園の設計段階

表については文科省アンケートでは、全国、県内の教育委員会、市町村長共55%から79%が反対している。その理由として、学校の過度な競争を招き、授業が学力テスト対策になったり、学校、ひいては地域の評価や序列化につながる弊害が心配され、当町も公表には慎重であるべきと考える。

問 発達障害があると判断された児童生徒が増えていると報告されたが町の現状は。

答 町の小学2校、中学1校には、複数の診断名の付いた児童生徒の他、疑い、傾向のある児童生徒は、小学校で55名、中学校で25名在籍している。指導方針としては子供が成長した時、自立して一人で生活している姿を思い描き、その子の成長のため今やるべきことは何かを決めて欲しいとお願いしている。そのため家庭と学校、関係機関が一つになり、その子を支えていく。

で芝生のメリットについて研究し、松本市も含め視察をした。メリットは十分理解しているので芝生の面積を増やしていくことを検討する。

問 最近保育園や幼稚園で1日中ゴロゴロ寝ていたり、イライラしたりケンカが耐えないなどの異変を伝える声が増えている。脳科学者の研究では、運動遊びをさせると注意力、抑制力が高まり思いやりも育つという心の発達と、体の発達は密接に関わっていると言う事である。1日60分以上の園児達の運動量の目標を掲げている。園の運動量の実態は。

答 身体活動については、毎日積極的に体を動かし活発に遊んでいる。子供達の異変や運動不足の傾向はないと思われる。保育園の運動量は1日100分でもっと遊びたい様子は何えるが適当と考えている。

問 家庭での運動量の確保は。

答 第3日曜日をノーテ

発達障害について

問 発達障害等の小学生や安曇養護学校の生徒の放課後支援の内容は。

答 小学生はソーシャル・スキルズ・トレーニング（社会性を身につける訓練）を年9回行っている。安曇養護学校の生徒は社協にお願いし「さくらの家」を拠点に朝の通学支援を行い、放課後は養護学校内で支援活動を行っている。

問 企業センターの仕事量が減少している。新規受注も含め検討してもらいたい。

答 新規受注も含め努力をする。



安曇養護学校の放課後支援室



ふるさと納税の推進を
内山 玲子 議員

総務課長 特色ある特典の提供を検討する

問 都道府県・市町村に
対し好きな所を応援する
ため寄付できる制度があ
るが、池田町の状況は。

答 町では平成20年10月
「ふるさと納税のふるさと
と応援基金」を創設。以
来多くの方々からふるさ
と納税をいただいた。延
べ31件、16万5千円にな
る。納付に際し活用希望
を6つの中から選んでい
ただくが、自然と環境に
関する事業への寄付が多
く99万円である。

現在基金に積み立
ててあり、6事業
で特色ある事業が
計画された場合、
目的にそった活用
を考える。

問 報道によると
阿南町では秋まで
に1億円の寄付が
あり受け入れを休
止したとあった。

理由は納税者へのお礼に
差し上げる町内産米が不
足しそうだからとの事。
ふるさと納税を農業支援、
町おこしにつなげる点は
参考になる。全国には豪
華特典が魅力で寄付者が
増えている所があるよう
だが。

答 現在お礼として町の
特産品である日本酒やワ
イン、食事券等を贈る。
近いうちに池田産ぶどう
のサッポロワインが高級



庁舎屋上設置の太陽光パネル

ワインと認められたら特
産品として贈るのも一案。
お礼の内容により寄付さ
れる事例もあるので町の
特色ある特典を提供でき
るよう検討する。併せて
町ホームページでお礼の
品を紹介する等PRする。

自然エネルギーの普及拡
大について

問 役場の屋根に太陽光
発電用パネルが付き池田
保育園では地中熱利用が
始まり環境にやさしいエ
ネルギーの採用となった。

今後町と住民が協働で自
然エネルギーに積極的に
取り組み、資金面でも援
助を拡大してほしいが。
答 一般家庭用太陽光発
電設置補助は平成21年度
から町単独事業として始
め現在まで154件、1千500
万円補助した。売電用施
設への財政支援は困難。
無秩序にパネルを設置す
れば景観をそこねるため
一定のルールを作った。
国と企業の補助で電気自
動車用急速充電スタンド
を設置する予定である。

肺炎球菌ワクチンの
公費助成を

宮崎 康次 議員



福祉課長 近隣市町村の状況等を見ながら対応する

問 65歳以上の人がイン
フルエンザにかかる4
人に1人が肺炎を併発す
るとされ、重症化の防止
は大きな課題である。肺
炎の入院患者は75歳以上
で急激に増え、重症化す
るため死亡率も高い。町
は75歳以上に肺炎球菌ワ
クチンの任意接種費用の
助成に踏み切っていただ
きたい。
答 現在ワクチン1回の
接種で肺炎球菌の23種類
に対して免疫をつけるこ
とが出来る。一回の接種



公民館事業「みらい塾」

等婚活活動を行っ
ている。公民館事
業として、松本大
学の益山教授、中
沢講師の協力の下、
独身の若者を対象
とした「みらい塾」
を開催し、積極的
に進めている。引
き続き益山教授に
ご協力いただき

で5年以上の効果が期待
でき、県下40の市町村で
助成している。町では近
隣市町村の状況等を見な
がら対応する。

婚活支援

問 少子高齢化が急速に
進み、その背景には未婚
率の上昇があると指摘さ
れている。晩婚化も進行
している。2013年版
厚生労働白書では、若者
の結婚願望は決して低い
わけではないと分析。当
町でも婚活支援はしてい
るが、もっと強力に取り
組んでほしい。
答 町でも少子化対策と
して町民有志による「池
田Dネット」を設立し
個別相談、イベント開催

域おこし協力隊員」の導
入活用についても検討する。
問 国は「地域少子化危
機突破支援プログラム推
進事業」を、自治体が主
体となって立案するプラ
ンを全国から公募。その
中からモデル的な取組み
を選定し、内閣府が主体
となって実施するとした。
当町も参加してはどうか。
答 3本の矢のうちの1
本で、新規事業もあり、
国からの情報に注目し、
検討する。

休日議会傍聴記



初の休日議会を開催



中村哲也さん

休日議会を傍聴し、貴重な体験をさせていただきました。

議会は平日行われているため、傍聴した事はありませんでした。このたびは初めての試みとのこと。議員、事務局、理事者、職員の皆様には大変なエネルギーが必要だったと思います。今日の試みは大正解、大成功であったと思います。

よく「開かれた政治、開かれた議会」という声を耳にしますが、平日は傍聴した事がなく、議



荻窪とよ子さん

議会改革の一つとして休日議会を計画したとの事ですが、働いている人は平日の議会はなかなか傍聴できないので良い試みだと思えます。北欧の国の中には議会を夕方に

会のことは良くわかっていませんでした。今日はその一端をうかがい知ることができました。

質問にもありましたが、観光面で池田には温泉がなく、どうしても宿泊に難があると思っていました。たとえば、宿泊施設でのハーブを使ったエステを宣伝するなど、新しくなくても、既存のものを使った発展形を考えることで、何とか集客などを見込めないかと思う次第です。創造館周辺から望む北アルプスの山々は、池田からの独占の風景です。よそからは観ることができません。こういった素晴らしい自然財産も

行っている都市もあります。日本でも将来そんな事もあるかもしれません。一般質問では、質問に対しての答えがもう少し具体的だと良いと思いました。「…近隣町村の動向を見て」とか「…なのでご理解をください」などの答えが多くてちょっと残念。他町村とはちが

取り込みながら考えていただければと思います。子育て、介護、危機管理など課題は大きくたくさんあると思います。一つ一つ確実に取り組んでいただきたいと思っています。

最後になりますが、休日議会、夜のミュージアムなど、新しい試みを企画し、実施していく姿勢を持っていく池田町は、議会も行政も任せて安心できると感じ議場をあとにしました。午後の傍聴が出来なかつたことが残念でなりません。本日は関係の皆様、本当にお疲れ様でした。

う池田町があつても良いと思うのですが。

しかし私たち町民も、議会や行政の動向に関心をもって、自分たちの町をどうしていきたいのか、もっと声を出して行くことがとても大切だと思います。議会の傍聴にも、一人でも多くの人に行ってほしいと思います。

池田町に越して来て



中村勇樹・史さん夫妻と愛犬ロビン
(中島)

池田町に住み始めて約三年が経ち、住宅と併用で建てたカフェも二年半の準備期間を経て昨年七月二十五日にオープンすることができました。

池田町に越して来た当初、慣れない土地、初めて入る自治会など緊張することが多々あり、更に主人が単身赴任で新築の家に私一人と犬一匹のスタートになり、とても不安でした。そんななか暫

くすると近所の方々が野菜やおやきなどを届けてくださったり、町の行事などの際には私の家まで誘いに来てくださったりしました。そのようにして周りの

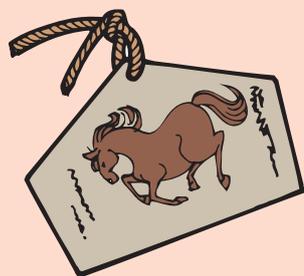
方々に助けられ支えられて、いつの間にか緊張がほぐれ、不安のない楽しい生活に変わっていきました。昨年オープンしたカフェにも近所の方や友達がよく来てくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

また、池田町の方はあいさつなど気さくに声をかけてくださる方が多く、あたたかい町だなと感じています。

中島の少し高台にある家から見える景色は格別です。特に朝日に照らされた北アルプスが光り輝いて見えることには感動しました。日没後には縁取られた山の稜線と星空が今まで見たよりも近く感じられて美しいです。その景色を見るととても贅沢な気分になります。

最後に、町に対する要望などあれば…という事ですので書かせていただくと、この町も高齢化が進んでいるので介護や福祉を充実させていただきたいです。そのためには若い人達の支えが必要だと思つので若い世代が住みたくなるような、より素敵な町になればいいと思います。例えば、出掛けたくなるような町並みの整備や、夜遅くまでのバスの運行などもそのうちのひとつだと思います。

池田町の一員として私力したいです。



議会日誌《10月～12月》

- 10月 5日 池田町保育園運動会
- 7日 議員協議会
- 8日 高瀬広域水道企業団議会定例会
- 9日 池田町戦没者追悼式
- 10日 振興文教委員会(町内水道水源現地調査)
- 11日 総務福祉委員会
(高齢者施策の現状研修、施設視察)
- 17日 大北市町村議会研修交流会(池田町開催)
- 3・11・23日 議会報編集特別委員会
- 11月 9日 ワイン感謝祭
- 14日 池田松川施設組合議会定例会
- 18日 北アルプス広域連合議会定例会
- 19日 浜岡原発視察
- 23日 池田町功績者表彰・技能功労者褒賞式典
- 26日 穂高広域施設組合議会定例会
- 7・20日 議員協議会
- 12月 4日 議会全員協議会・議会運営委員会
- 5日 道の駅池田交通指導所
- 9日～17日 12月議会定例会
- 15日(日) 休日議会一般質問(初の試み)
- 24日 議員協議会
- 17・24・26日 議会報編集特別委員会

編集後記

新しい希望を持った年が始まりました。皆様も新しい年の始まりに、きつと新たな決意をされたのではないのでしょうか。

私も議員3年生として議会での判断を責任を持って、後悔しない結論を出していく決意をしました。

町民の皆様の見解をしっかりと聞いて、方向

を間違いなくしていきます。

町山積する課題に実直に一つ一つ向かい合います。皆様の意見を聞かせて下さい。 矢口新平

議会報編集特別委員会
委員長 服部 久子
副委員長 和澤 忠志
委員 矢口 新平
櫻井 康人
甕 聖章
立野 泰